

■ 男と女



男と女は、生物学的には勿論のこと、考え方・行動・食生活・感情および服装の着こなしまで全くといっていいほど違いがあるように思えます。近年は日本を始めとして女性のほうが遅しく、スポーツ界・政界にしても活躍が目立っているように感じます。

今回の題名ですが生物(ヒューマン)は男と女どちらが優先的に生まれるのか?というものです。

男女で優先なんてあるの?と皆さん思われることでしょう。妊娠してからある週数にならないと男女は決定されないのです、「どちらが優先的に生まれるかは分からない」となりますが、実は生物(ヒューマン)は女が優先的に生まれるようにプログラムされているのです(現実的にはそんなに単純ではありませんが)。

つまり、何事もなければ総て女が生まれることとなります。男が生まれるにはあるホルモンが産生され女性体を形成する細胞をアポトーシス(自然死)させて、男性体を形成するようにプログラムの設計を変更するからなのです。ですから、男は女から進化(?)した生物と言えるかもしれません。

出生してから幼児期までは女の子のほうが男の子より病気に対する抵抗力が勝っていて元気です。男の子は進化(?)した分、繊細で活発ですが、病気・ストレスなどに対しては少し弱いように思えます。

また、脳の仕組みでも若干違うと言われてています。それは、右脳と左脳を繋ぐ脳梁(渡し廊下)が女性は大く男性では細いということです。この脳梁が太い場合はストレスなどに強く、ショックを受けても立ち直りが早く、細い場合はその逆となります。

これらを一般的に眺めると、失恋・ショックなどを受けた場合、女性は大泣きしたり大食いしたりして一時的には落ち込みますが、時間の経過と共にそれらを吹っ切り、元の状態に回復する力が早い傾向があります。しかし、男性の場合は一旦落ち込むと、それらを後生大事に持ち抱え、なかなか回復の兆しが見えない状態が続く傾向があります。

『男は度胸、女は愛嬌』と世間一般には言われているので、何か逆のように感じるのですが、皆さんはどう思われるでしょうか?

